

CONTENTS

The present status of the rehabilitation in the Facilities for the Elderly, and a problem	M.UENO et al.	7
The Mechanism of Antidepressant to the Non- Organic-Pain in the Mouth and Face Area	T.OHKUBO et al.	17
Synergistic effect on hybrid therapy (co-administration of rt-PA and Edarabon) of acute cerebral ischemic stroke patients in Hida area	K.TAKENAKA et al.	27
Novel oral anticoagulants in Takayama Red Cross Hospital	Y.NONAKA et al.	33

高山赤十字病院紀要 投稿規程

- I. 本誌は年1回発行し、高山赤十字病院職員および関係者の論文等を掲載する。
 - II. 投稿論文は未発表のものとする。原稿の採否は編集委員会が決定する。
 - III. 原稿
 1. word形式で、A4版用紙1枚に40字x40行の横書きで作成する。
 2. 原稿の第1枚目に、論文題名、著者名、所属、和文抄録(400字以内)、索引用語(5個以内)を記載し、本文は2枚目から始める。
 3. 英文タイトル、著者名、所属、英文抄録(200語以内)を1枚にまとめた用紙を添付するのが望ましい。
 4. 各章の標題は、大項目をI、II、III・・・、中項目を1. 2. 3・・・、小項目を1)、2)、3)のように記載する。
 5. 論文の長さ、図・表・写真の枚数は、制限することがある。
 6. 提出にあたっては、電子メディアを提出する。
 7. 共同著者に名前を挙げる人には、必ず事前に承諾を得る。
- IV. 図・表
 1. 各々の図(写真)・表は番号・見出しを付けて、本文にも挿入箇所を指定する。
 2. 図(写真)は鮮明なものを使用する。
 3. カラー印刷は、実費を徴収する。
- V. 文献
 1. 主要文献のみ、原則として20個以内とする。
 2. 本文の引用箇所^{1) 2) 3)}のように肩番号をつけ、文末に一括して掲載順に記載する。
 3. 著者は2名までは併記し、それ以外は「他」「et. al.」と省略する。
 4. 雑誌は、著者名：論文題名、雑誌名 巻数：始頁—終頁、年号(西暦)の順に記載する。
欧文雑誌名の省略はPub Medに従う。和文雑誌名は原則として省略しない。
例：2) 橋本健一、柴田敏朗、他：低血糖脳症後に食行動異常が自制困難となった1型糖尿病の1例
糖尿病 52：291—294、2009
4) Yokoyama Y., Asano Y. et. al. : Familial Occurrence of Arteriovenous Malformation of the Brain J Neurosurg 74：585-589, 1991
 5. 単行本は、著者：章の見出し、編者名、書名、版次、発行者、発行地(都市名)、発行年(西暦)、始頁—終頁の順に記載する。
例：5) 塩屋正道、安田一郎、他：膵癌に対するEUS-FNIによる腹腔神経叢ブロック、安田健治朗編、
胆膵内視鏡診療の実際、日本メディカルセンター、東京、2009、227—232
 6. Webページは、サイト名、タイトル、URL、[アクセスした年月日]を記載する。
例：7) 日本小児科学会、インフルザ®脳症ガイドライン
<http://www.jpeds.or.jp/influenza/influenza090928.pdf>、[accessed 2011年5月10日]
- VI. 短報
仕上り1—2頁の短報、photo reportも受け付ける。
- VII. 学術業績の記録
雑誌発行時の前年度に発表された学会演題、投稿論文の記録(以下の書誌事項)を掲載する。提出の際は、電子メディアを提出する。
 1. 投稿論文：論文題名、所属、著者名、雑誌名、巻数：始頁—終頁 発行年(西暦)
 2. 学会発表：演題名、所属、発表者名、学会名、発表年月日(西暦)、発表地(都市名)
- VIII. 著作権
本雑誌に掲載された論文の著作権は、高山赤十字病院に帰属する。